

公安委員会定例会議(第18回)の開催状況

第1 日 時 令和8年7月15日(水)
午後2時10分 ～ 午後3時45分

第2 出席者 佐伯委員長、五葉委員、小野委員
本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長、
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長、
総務課長

第3 議事の概要

1 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議会議録

総務室から、令和8年第17回公安委員会定例会議会議録について伺いがあり了承した。

(2) 公安委員会宛て苦情申出書に対する回答

総務室から、公安委員会宛て苦情申出書に対する回答について伺いがあり了承した。

(3) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果、20件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

2 報告事項

(1) 令和8年度6月補正予算の概要

警務部長から、令和8年度6月補正予算の概要について報告があった。
委員から「予算が効果的に活用され、特殊詐欺の被害が1件でも減少することを期待する」との発言があった。

委員から「特殊詐欺の抑止対策は喫緊の課題であるため、関係機関とも連携しながら、効果的に対策を推進されたい」との発言があった。

委員から「警察庁が推奨する特殊詐欺対策アプリの効果は絶大であることから、県民に対し、あらゆる機会を通じて導入に向けた広報・支援を進められたい」との発言があった。

(2) 商業施設被害の建造物損壊事件における首謀暴力団幹部の逮捕

刑事部長から、商業施設被害の建造物損壊事件における首謀暴力団幹部の逮捕について報告があった。

委員から「今回の検挙は、今後の同種事案の発生を抑止する意味でも、非常に効果的であったと感じる。事件の全容解明、組織の壊滅に向け、捜査を進められたい」との発言があった。

委員から「暴力団幹部の検挙にまで至った捜査は見事である。今後も愛媛県警が成果を上げることを願う」との発言があった。

委員から「暴力団による事案は、被害者だけでなく県民にとっても広く恐怖を感じるものである。今回の検挙は、暴力団の弱体化はもちろん

体感治安の向上にもつながり、大変喜ばしい」との発言があった。

(3) 令和８年上半期の交通事故概要

交通部から、令和８年上半期の交通事故概要について報告があった。

委員から「警察官が姿を見せ、運転者等に緊張感を持たせることは事故防止の観点から効果的だと感じる。今後も継続して推進し、交通事故の更なる減少に努められたい」との発言があった。

委員から「昨年多発していた車両単独の死亡事故が、上半期０件となったのは、警察の行った取組の成果である。今後も効果的な対策が進められることを期待する」との発言があった。

委員から「高齢者による交通事故の割合が依然として多いことから、今後も高齢者を対象とした地元地域での講習や広報などの対策を、継続して推進されたい」との発言があった。

(4) 令和８年上半期における愛媛県警察航空隊の活動状況

警備部から、令和８年上半期における愛媛県警察航空隊の活動状況について報告があった。

委員から「大規模災害等が発生すれば、他県警との連携はもちろん、夜間や悪天候といった悪条件下での飛行もあり得ることから、計画的な訓練等により、技術の向上に努められたい」との発言があった。

委員から「近年、小型無人機が耳目を集めているが、航空機には機動力や情報収集能力など、多くの利点があることから、両機を効果的に活用しながら警察活動を推進されたい」との発言があった。

委員から「航空機から撮影された映像を見ると、その高い能力に驚かされる。事故のないよう適切に運用されたい」との発言があった。

(5) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(6) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等実施結果、書面警告実施結果

生活安全部から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等実施結果、書面警告実施結果について報告があった。

以 上